

斑点米カメムシ類の多発生に注意

R 7 . 7 . 2 8

新潟県では、斑点米カメムシ類の多発生に関する注意報が発令されました。

また、管内においても、雑草地を中心に斑点米カメムシ類が多く見受けられます。

斑点米の発生を防止するために、下記の対策を参考にしてください。

- 1 出穂したイネ科雑草が繁茂しないよう除草を徹底するとともに、出穂したメヒシバは重点的に早めに刈り取ってください。
- 2 本田内にノビエやイヌホタルイが多いと、特にアカスジカスミカメによる斑点米が多くなるので、早めに除去してください。
- 3 防除薬剤で粒剤を使用する場合は、防除効果を確保するため散布時は浅水にし、追加の入水は田面水がなくなってからにしましょう。なお、水不足で粒剤が使用できない場合は、**液剤や粉剤**への変更を検討してください。

[斑点米カメムシ類防除散布時期]

剤型	散布時期
粒剤	出穂期～出穂期 7 日後
粉剤・液剤	出穂期 3 日後頃（穂揃い期）～出穂期 7 日後

※クモヘリカメムシの発生が多い場合は、液剤または粉剤で穂揃い期とその 7～10 日後の 2 回散布を実施する。

